

【特別展】HAPPYな日本美術 —伊藤若冲から横山大觀、川端龍子へ—

Special Exhibition: The Japanese Art of Happiness —From Itō Jakuchū to Yokoyama Taikan and Kawabata Ryūshi

御舟作品の白眉《名樹散椿》(重要文化財)からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せてています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、静かなスペース。
お気軽に立ち寄りください。

雲海 Unkai

山種美術館設立に際して
大觀から特別に購入を許された《心神》。
雲海に包まれた気高い富士の姿を
きんとんと羊羹で表しました。

(黒糖風味大島あん)



横山大觀
《心神》

Yokoyama Taikan
Divine Spirit: Mt. Fuji



吉祥 Kissō

動物画を得意とする五雲が描いた丹頂鶴。
古くより、長寿のシンボルとされてきた鶴の姿を
イメージした和菓子です。

(こしあん)



西村五雲
《松鶴》

Nishimura Goun
Cranes and Pine Tree



吉日 Kichijitsu

扇型の練切りの上に、松竹梅を取り合わせた
華やかでめでたいひと品。
杏の風味と菊家特製のこしあんをお楽しみいただけます。
(杏入り練切り・こしあん)



小林古径
《松竹梅》

Kobayashi Kokei
Pine, Bamboo, and Plum



えびす鯛 Ebisu-Dai

栖鳳の鯛の絵と、恵比寿の地名をかけて、
おめでたい和菓子銘としました。
あんは風味豊かな胡麻入りのこしあんです。
(胡麻入りこしあん)



竹内栖鳳
《艸影帖・色紙十二ヶ月
のうち「鯛(一月)」》

Takeuchi Seihō
The Twelve Months in Paintings:
Sea Bream (January)



百花の王 Hyakka-no-Ō

古来、花の王とも称され、愛でられてきた牡丹。
春草が描いた優雅な白牡丹をモティーフにしました。
中は鮮やかな黄緑色の柚子あんです。
(柚子あん)



菱田春草
《白牡丹》

Hishida Shunsō
White Peony



※作品はすべて山種美術館蔵

※All works are the property of the Yamatane Museum of Art.

[その他のメニュー]

- ◎ 抹茶とオリジナル和菓子のセット ¥ 1,350
- ◎ コーヒーとケーキのセット ¥ 1,400
- ◎ こしひかり(米粉)アイスクリーム ¥ 750
- ◎ 三宝柑シャーベット ¥ 750
- ◎ 季節のお茶 ¥ 750
- ◎ 季節のにゅう麺 ¥ 1,350 など

※和菓子のテイクアウト2個から承ります 1個 ¥710